

社会資本総合整備計画 事後評価書

下諏訪町における地域防災拠点の整備

ながのけん しもすわまち
長野県 下諏訪町

令和2年9月

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年09月04日

計画の名称	下諏訪町における地域防災拠点の整備（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	下諏訪町												
計画の目標	下諏訪町は平成14年に東海地震に係る地震防災対策強化地域に指定され、また平成18年7月豪雨災害による激甚被害の発生等が契機となって地域住民の防災意識が高まり、自主防災会の組織率はほぼ100%が達成され毎年開催される下諏訪町防災訓練へも住民の主体的参加がされている。一方で、山地が多く平坦地が少ない当町の地形的条件から市街地区域（用途地域内）において避難地や防災拠点として機能できる公共空地が限られ、日常の防災活動及び大規模災害発生時の対策活動の拠点の整備が必要である。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	806	A	806	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	住民1人あたりの地域防災活動拠点面積を1.1m ² /人（H28）から3.5m ² /人（H32）に増加 開設した地域防災拠点面積を人口で除する。	1m ² /人	3m ² /人	4m ² /人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	下諏訪町	直接	下諏訪町	-	-	都市公園事業(赤砂崎公園)	地域防災拠点 A=7.3ha	下諏訪町						716	-	
	A12-002	公園	一般	下諏訪町	直接	下諏訪町	-	-	都市公園事業(赤砂崎公園)(緊急点検)	地域防災拠点 A=7.3ha	下諏訪町						90	-	
												小計						806	
												合計						806	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
下諏訪町建設水道課により実施	事業終了後
	公表の方法
	町ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	整備の完了により住民1人あたりの地域防災活動拠点面積が4人/m ² に増加し、日常の防災活動及び大規模災害時の対策活動の拠点が確保された。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	平常時においては、ゆとりと潤いのある公園として、多くの地域住民に様々な方法で利用・活用されている。
特記事項（今後の方針等）	
<p>今後は、地域防災拠点として、施設の維持・修繕・更新を効率的かつ効果的に実施していく。 また、防災訓練等の実施により、地域住民の防災意識の向上を図る。</p>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	住民1人あたりの地域防災活動拠点面積（m ² /人）	
	最終目標値	4m ² /人
	最終実績値	4m ² /人

(参考様式3)

(参考図面) 防災・安全交付金

